

2022年2月25日

新型 BMW 2 シリーズ クーペをベースにした M モデルが誕生

走行性能を高めた M パフォーマンス・モデル

路面に最適なトルクを伝えられる 4 輪駆動システム xDrive を搭載

ビー・エム・ダブリュー株式会社（代表取締役社長：クリスチャン・ヴィードマン）は、プレミアム・コンパクト・クーペ「BMW 2 シリーズ クーペ」をベースにした M モデル「BMW M240i xDrive（エムニーヨンマルアイ・エックスドライブ）」を、全国の BMW 正規ディーラーにおいて、本年 3 月 1 日より販売を開始する。納車は、本年 3 月以降を予定している。

BMW M 社が開発する高性能マシン M モデルには、2 つのカテゴリーがある。1 つはサーキットでの走行を可能とした M ハイ・パフォーマンス・モデル、もう 1 つはサーキットで培われた技術を余すことなく取り入れ走行性能を高めた M パフォーマンス・モデルである。

今回発表の BMW M240i xDrive は、M パフォーマンス・モデルに位置付けられる。

BMW 2 シリーズ クーペが持つ、ワイドで逞しさ溢れるボディや筋肉質なアスリートを彷彿とさせるスタイリングを、BMW M240i xDrive では、さらに、セリウム・グレーのサイド・ミラーやリア・スポイラーを装備することで、空力特性の向上に加え、より精悍なスタイリングとしている。ドライビング・ダイナミクスにおいては、約 50:50 の理想的な前後重量配分に加え、路面に最適なトルクを 4 輪全てが伝えられる 4 輪駆動システム xDrive を装備する事で、スポーティで俊敏なハンドリング性能により磨きをかけたダイナミックな走りを可能とし、サーキットでの走行も可能な M モデル特有の駆けぬける喜びを具現化している。

コネクティビティにおいても、BMW 2 シリーズ クーペの優位性は高く、「OK, BMW」と話し掛けることで、車両の操作、目的地の設定等が可能である。Apple CarPlay への対応や、BMW コネクテッド・ドライブ標準装備により、スマートフォンで事前に検索した目的地を車両に送信する等、大きな利便性がある。

また、車両のキーを持たずとも、スマートフォンをドア・ハンドルにかざすことで、車両のロック解除/施錠、さらには、エンジンの始動も可能である。

BMW M240i xDrive

メーカー希望小売価格（消費税込み）

モデル	希望小売価格
BMW M240i xDrive	¥ 7,580,000

- 上記のメーカー希望小売価格は、付属品価格、税金（消費税を除く）、保険料、登録に伴う諸費用を含まない車両本体価格です。
- 右ハンドル、AT 仕様。

ドライビング・ダイナミクス

最高出力 387PS（285kW）/5,800rpm、最大トルク 500Nm/1,800-5,000rpm を発揮する高効率な 3.0L 直列 6 気筒 BMW ツインパワー・ターボ・ガソリン・エンジンに、ダイナミックな走りを実現する 8 速オー

トマチック・トランスミッション、路面に最適なトルクを伝える4輪駆動システム xDrive が組み合わされている。

先代モデルとなる BMW 2 シリーズ クーペのスポーティな走りに、さらに磨きをかけ、クーペ・モデルらしいダイナミックな走りを実現するために、軽量化を行ないつつ、サスペンション取り付け部やアンダー・フレームを強化すると共に、高剛性ボディを採用することで、ロール剛性の強化、きれのあるスポーティなハンドリングに加え、衝突時の安全性能も向上させている。

また、アルミニウム材を、ボンネットだけではなく、エンジン・キャリアや、エンジン・キャリア接続部に用いることで、ボディ剛性の強化と軽量化と言う相反する性能を実現している。

さらに、M モデルらしい高次元でのドライビング・ダイナミクスを実現するため、ノーマル・モデルに、さらに、フロント下部にも補強を加え、リア・サスペンション取り付け部にも補強を施すことで、ねじり剛性を高めている。

先進安全機能ドライビング・アシスト

高性能カメラ&レーダー、および、高性能プロセッサーによる高い解析能力によって、より精度と正確性が向上した、最先端の先進安全機能ドライビング・アシストを標準装備している。アクティブ・クルーズ・コントロール（ストップ&ゴー機能付）、レーン・チェンジ・ウォーニング（車線変更警告システム）およびレーン・ディパーチャー・ウォーニング（車線逸脱警告システム）、サイド・コリジョン・プロテクションおよび衝突回避・被害軽減ブレーキ（事故回避ステアリング付）、クロス・トラフィック・ウォーニング、ペダル踏み間違い急発進抑制機能を、標準装備としている。

さらに標準装備となるパーキング・アシスタントには、車両が時速 35km 以下で直前に前進したルートを最大 50m までを記憶し、その同じルートをバックで正確に戻ることが可能となるリバース・アシスト機能が採用されている。日本に多数点在する細い道での対向車とのすれ違いに困った際など、安全かつ正確に、元のルートに復帰することが可能となる。

BMW コネクテッド・ドライブ

BMW コネクテッド・ドライブは、車載通信モジュールにより、ドライバー、クルマ、そして取り巻く情報を IT ネットワークで繋ぐことで、「もしもの時に備える万全の安全性」、「カーライフを進化させる革新の利便性」、「充実の情報と最新のエンターテインメント」を提供する総合テレマティクス・サービスとして 2013 年に輸入車として初めて導入された。また、スマートフォン向けアプリの導入により、車両情報やニュース等へのアクセスを可能にし、顧客の利便性を向上させるサービスを提供してきた。さらに、2021 年夏には、より操作性・利便性を高めた新たな機能を追加すると共に、新しいスマートフォン向けアプリ「My BMW」を導入し、車とユーザー、情報をシームレスに繋げ、より快適でスマートなモビリティ・ライフをサポートする新しいパーソナル・アシスタント・サービスとして生まれ変わった。

BMW Intelligent Personal Assistant（インテリジェント・パーソナル・アシスタント）

BMW インテリジェント・パーソナル・アシスタントは、AI 技術を活用することで、音声会話だけで車両の操作、情報へのアクセスが可能となる BMW 最新の機能である。今までの音声入力と異なり、より自然な会話に近い言葉で、ドライバーの指示や質問を理解し、適切な機能やサービスを起動可能にする他、使用頻度に

応じてドライバーの好みを学習し、長く乗り続けるほどドライブにおける真のパートナーとしての役割を担うことが可能となる。そして、BMW のインテリジェント・パーソナル・アシスタントの最たる特徴は、ドライバーがシステムの「名前」を自由に付けることが可能な点である。例えば、BMW インテリジェント・パーソナル・アシスタントを起動する際、「OK, BMW (オーケー・ビー・エム・ダブリュー)」だけでなく、「4 シリーズ」と、呼びかける言葉を任意に設定することが可能なため、より身近な存在としてストレス無く使用することが出来る。

Amazon Alexa

Alexa は、Amazon が提供するクラウドベースの音声サービスあり、全世界で利用され、日本においても、日本語による音声サービスが提供されている。Alexa は、Amazon Echo シリーズなどのデバイスに搭載されており、Alexa に話しかけるだけで天気予報やニュースの確認、音楽ストリーミングの再生、Amazon.co.jp でのショッピング、対応するスマートホームデバイスの操作などが可能になる。オーナーのスマートフォン上アプリ「My BMW」を使用して、車両を Alexa と連携させることにより、自宅さながら、Alexa の様々なサービスや機能を利用することが可能となる。

3年間の主要メンテナンスが無償となる BMW サービス・インクルーシブ・プラス

3年間の主要メンテナンス無償提供、タイヤ/キーの破損や紛失の際の費用サポート等が含まれる「BMW サービス・インクルーシブ・プラス」が全車に付帯されている。この「BMW サービス・インクルーシブ・プラス」は、2016年よりBMW全モデルに標準装備された新しいメンテナンス・パッケージであり、顧客に対してより安心なドライブを提供している。

主な車両諸元

- BMW M240i xDrive
全長 4,560mm、全幅 1,825mm、全高 1,405mm、ホイールベース 2,740mm、車両重量 1,710kg、車両総重量 1,930kg、排気量 2,997cc、直列 6 気筒ガソリン・エンジン、最高出力 387PS (285kW) /5,800rpm、最大トルク 500Nm/1,800rpm-5,000rpm、WLTC 燃料消費率 10.9km/L、JC08 燃料消費率 12.2km/L。

本件に関する読者および視聴者からのお問い合わせ先:

BMW カスタマー・インタラクション・センター

フリーダイヤル 0120-269-437

受付時間: 平日 9:00-19:00、土日祝 9:00-18:00

BMW ウェブサイト: <http://www.bmw.co.jp>